

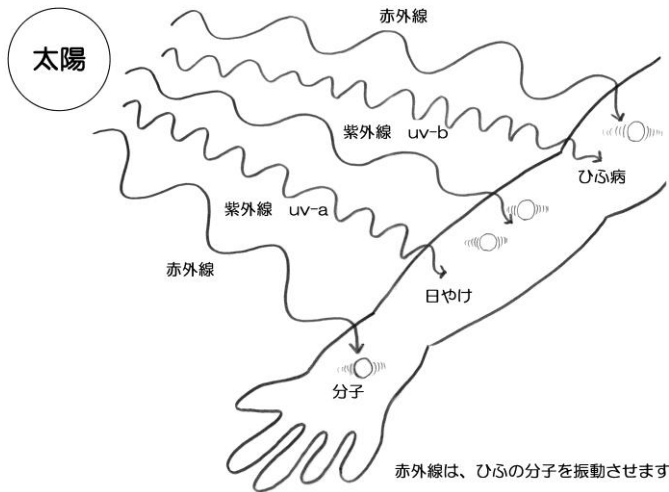
# ふしぎたいけん科学館

こども科学館リーフレット NO.2 平成 27 年 7 月

なぜ？ どうして？ と考えることで科学の力が身につきます。

こども科学館で、たくさんのふしぎなことおもしろいことを体験して、かくれている科学について考えてみましょう。

**ふしぎ** 太陽の光にあたると、あたたかいのはなぜ？  
**こたえ**



どんなものでも目に見えないほどの小さなつぶ（分子）でできていますが、熱いものではこの分子がはげしく動いています。熱が伝わるというのは、この分子の動きが伝わることです。さて、太陽はたくさんのさまざまな種類の電じ波を出しています（電波や紫外線も電じ波です）。人間はその電じ波の一部を目でとらえて、光（可視光）として見えています。目に見えない電じ波のなかまに赤外線があり、赤外線は分子をふるわせます。赤外線がひんの細胞の分子にあたると、その分子がふるえます。ひんの分子のふるえ（振動）は体の分子に伝わり、体の分子も振動します。体の分子の振動を人間はあたたかいと感じます。その分子の振動が強くなると人間はあついと感じ、光があたらないようにするでしょう。紫外線は日やけやひん病の原因となります。電じ波の種類やその見え方は、こども科学館に展示しています。

和歌山市立

こども科学館

ホームページ <http://www.city.wakayama.wakayama.jp/kodomo/>

〒640-8214 和歌山市寄合町19番地

電話 073(432)0002

FAX 073(432)0004

# 8月・9月の星空

この図は、  
 8月 1日午後10時ごろ  
 8月 15日午後9時ごろ  
 9月 1日午後8時ごろ  
 9月 15日午後7時ごろの  
 星空です。

ま上的方に見える明るい白い星は、こと座のベガ・おりひめです。ベガから南東におりたところにある明るい星はアルタイルひこ星です。ベガの東の方のデネブとむすぶと夏の大三角です。



南西の空で明るい星は、土星とさそり座のアンタレスです。

この図は頭の上にかざして  
 星空と合わせましょう。円の中央が真上です。

## プラネタリウム **ポケットモンスター XY 宇宙の破片**

第125作 全天周映像 宇宙を埋め尽くす無数の脅威！ 仲間と力を合わせ、キズナで未来を切り拓け！

2015年6月6日～9月27日

**開館時間** 9時30分～16時30分

**番組投影中の休館日** 月曜日（9月21日を除く）・9月24日

**プラネタリウム投影開始時刻** 投影は約45分です。

### 料金

	入館料	プラネタリウム観覧料
大人（1人あたり）	300円	300円
小中学生（1人あたり）	150円	150円

11:00 (13:00) 14:00 15:30

小学校就学前の幼児は、無料です。  
 団体は有料30人以上で割引料金となります。  
 夏休み中は、こども無料です。

( )は、土・日曜日・休日・夏休み